

2023年度 入学生用 教育学部 教育学科 カリキュラム・ツリー

□ : 必修科目 □ : 必修選択科目 □ : 選択科目

学修目標

【学修の基礎となる科目】
教育・保育を学修する上で基礎となる幅広い教養、コミュニケーション能力、論理的思考力を養う科目を学修する。

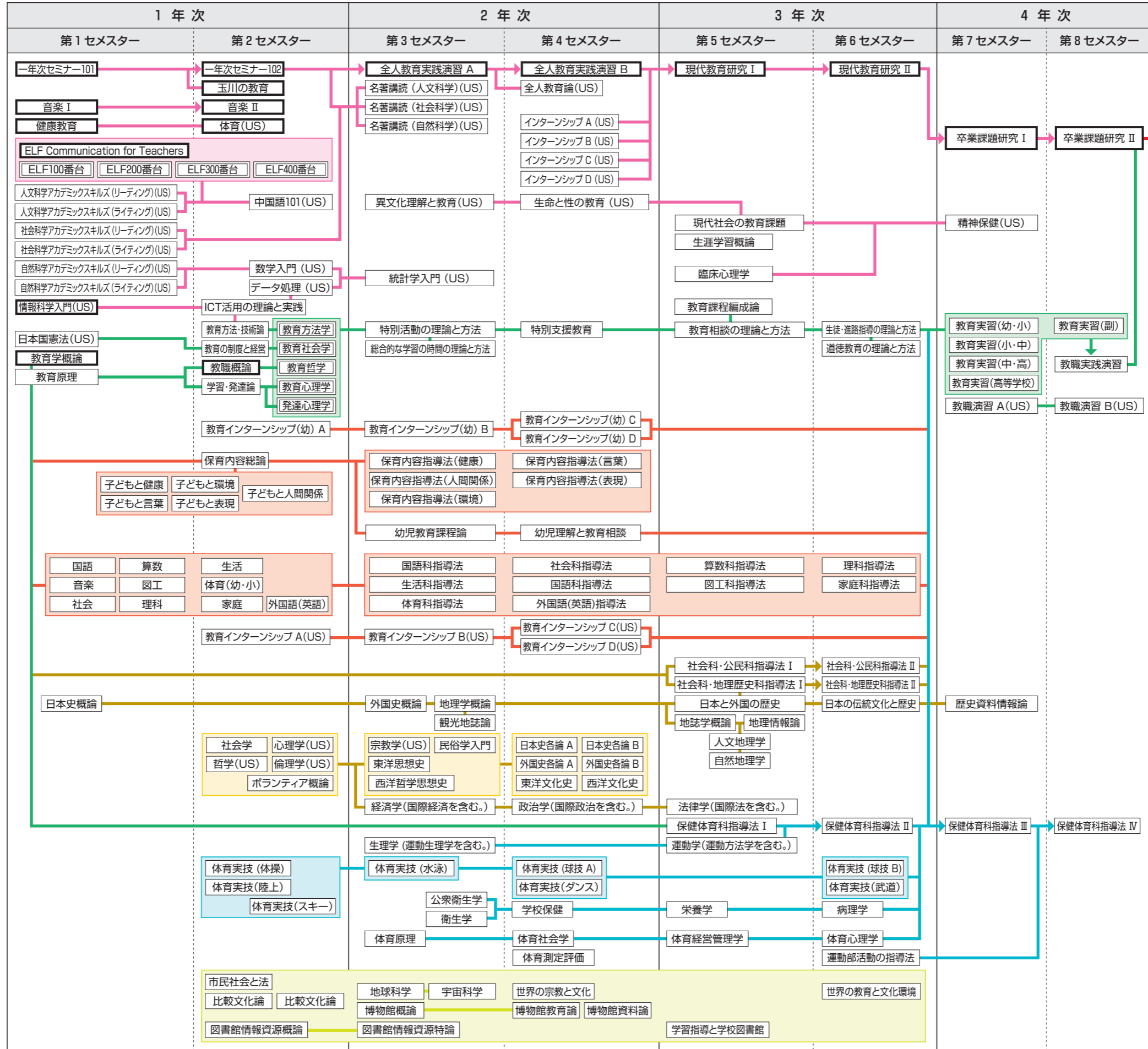
【教育学の基礎となる科目】

【幼児教育・初等教育にかかわる科目】

【社会科教育にかかわる科目】

【保健体育・健康教育にかかわる科目】

【教育未来構想にかかわる科目】



ディプロマポリシー (DP)

【DP1】 知識・理解

- 教育学・保育学における基本的な知識を体系的に理解した上で、教育・保育に関する確かな専門的知識を習得し、さらにこれらの知識を歴史・文化・社会・自然と関連付けることができる。

【DP2】 汎用的技能

- 基礎的な言語操作力、数理分析力を確実に身につけ、確固たる情報リテラシーによるICTを効果的に活用できる。
- 自ら課題を設定し、研究を重ねることにより、教育・保育における諸課題について考察し、解決のための方法を論理的に思考し、実践に向けて主体的・創造的、協働的に取り組むことができる。

【DP3】 態度・志向性

- 教育学・保育学の視点から様々な社会の諸問題に主体的に関心をもち、多様な人や文化を理解し、共生できる力を身に付けることで社会的責任を持って社会発展に積極的に関与できる。
- 教育・保育およびその関連分野におけるヒューマン・サービスの社会的意義と特性を理解し、豊かな人間性と使命感、および倫理観を持って人の成育や福祉に関する分野において協調・協働力、そしてリーダーシップを発揮できる。
- 自らを律して行動し、教育学・保育学を基盤として、大学院への進学や生涯を通して学修・研究し続けることで、変化の激しい社会に適應できる。
- 我が国ならびに他国における多様な文化を尊重し、グローバル社会においてSDGs達成を視野に入れ、誰一人取り残さない、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向け、中心的な役割を果たすことのできる主体性と協調性、チャレンジ精神を持つことができる。